

知的財産権論

担当者 法田 雅彦

開講時期 後期 単 位 2

●講義の概要

本講義では、経営・事業における知的財産の重要性を学び、知的財産権の各制度の基本を理解したうえで、知的財産を創造、保護、活用し、経営・事業に組み込んでいく「知財経営論」に焦点をあてた講義を進めていく。また、実際の知財経営事例も検討していく。

●講義の到達目標

経営戦略・事業戦略の策定に必要な知的財産関連知識の習得を目指す。具体的には、個々の知的財産権の基本的理解を基礎として、経営・事業のなかで知的財産をどのように創造・保護・活用していくかを分析・理解するための知識・視点を身につける。

●講義計画

- 第1回：経営・事業と知的財産1（課題と環境）
- 第2回：経営・事業と知的財産2（インパクト、手法）
- 第3回：知的財産権1：特許
- 第4回：知的財産権2：特許・実用新案
- 第5回：知的財産権3：意匠
- 第6回：知的財産権4：商標
- 第7回：知的財産権5：著作権
- 第8回：知的財産権6：不正競争防止法
- 第9回：国際的な知的財産権の動向
- 第10回：知的財産権の活用1（特許権）
- 第11回：知的財産権の活用2（著作権）
- 第12回：知的財産マネジメント1（取得・活用・戦略）
- 第13回：知的財産マネジメント2（リスクマネジメント）
- 第14回：知財経営1（課題と背景）
- 第15回：知財経営2（実践と事例）

●成績評価基準と方法

課題レポート3回による。

1. 経営・事業と知的財産（第2回終了時）
2. 知的財産権制度（第9回終了時）
3. 知的財産権の活用・マネジメント、知財経営（第15回終了時）

各課題ごとに、必要事項および考察の充足度を評価する。

●テキスト又は参考文献

テキストは毎回配布する。

－参考文献－

知的財産権制度入門

特許庁

知的財産法

角田政芳・辰巳直彦（著）

有斐閣アルマ

●受講上の留意点

出席日数が少ない場合、レポートの成績に関わらず単位を取得できないことがある。